

あい★言葉 わが社の招き猫

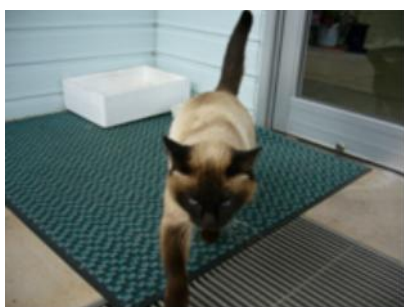


新年早々のお話には果たして良いものかとも迷いましたが、一年の始まりは、

猫のお話で今年の福を招いて頂ければとわが社の招き猫(?)のお話に致しました。

アイ子ちゃんは、わが社に食事にだけ現れるネコちゃんに付けられた名前です。しかも、このネコちゃん実は第二号のネコちゃん、春先まで、第一号のネコアイちゃん(アイ・シー・エスのアイです。)がいました。その子はお腹が大きくなり出産後一度だけ来ましたが、現れなくなってしまいました。どこで、どうしているのやら心配していますが、その後、まるで変身して来たのかと思われるほど当たり前のようには現れたのが、第二号のこの子でした。似てはいますが、どう見ても前のアイちゃんとは違います。どこでどう入れ替わったのか未だに謎のままではありますが、アイ子ちゃん(アイちゃんの子供では?との声もありアイに子を足したのです。)と命名されました。

さて、このアイ子ちゃん自分で来ていながら、始めは、人間不信でびくびくしているばかりでした、でも、ネコちゃんにも通じるのです。愛は、(アイコンタクトもできます。)今では、朝・昼・夕方にと3時のおやつにまで現われみんなにすりすりしてはと愛想を使いお食事を頂いています。(キャットフード無くなるとだれが購入するのか?いつもあるのです)ですから、見る見る日増しにコロコロ丸くなりました。アイ子ちゃんが、わが社に招いてくれたものは心の癒しでしょうか・・・



是非機会がありましたなら私どもにご来社頂きアイ子ちゃんに会えますと癒され良いことがあるかも??以上わが社のアイドルネコちゃんアイ子ちゃんのお話でした。



またね～。にゃ。



総務部 池田 絹代